

可睡ゆりの園のゆりの種類

可睡ゆりの園には、150 品種以上・約 200 万輪のゆりが咲いています。日本原産のゆりは手入れが難しいと考えられているので、可睡ゆりの園で栽培されている品種の大半はオランダからの輸入品種です。球根はどれも念入りに選ばれ、新しいゆり入手する際はその価格よりも品質を優先しています。

開園期間の初めには、スカシユリが満開になります。この名称は開いた花びらに隙間すなわち「透かし」があることにちなんでいます。スカシユリのあとは、さまざまな交配品種（ハイブリッド）が満開になります。可睡ゆりの園では 40 日間の開園期間中、多くのゆりが満開になるように、ゆりの手入れをしています。

在来種よりもハイブリッド種を多く使っているので、視覚的にアピールし、同園ならではの環境にもよく合う新品种の開発にスタッフはより柔軟に取り組むことができます。ギフトショップでは一般の市場ではなかなか見つからない珍しい品種のゆりを販売しています。その中には、限られたスペースの庭にうってつけの小さな「ミニゆり」のシリーズや、まるで 1 輪がもう 1 輪の中に入っていて 2 輪咲いているかのように見える八重咲きの大きめなゆりがあります。